令和 7 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	いつまでも健やかなまちづくり
施策No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
主管課名	生涯学習・スポーツ課		
関係課名	社会福祉課		

10年後の目指す姿	幅広い世代が生きがいをもって社会活動に参加し、身近な環境でスポーツなどに親しみます。

施策の現状及び課題	現　状	・子どもから高齢者まで気軽にスポーツやレクリエーションに親しむことができるよう、各種団体と連携して環境づくりに努めています。 ・高齢者の生活機能を維持するとともに、生きがいづくりにつなげるため、老人クラブ活動や高齢者趣味教室への支援に取り組んでいます。
	課　題	・すべての世代で誰もが、気軽にスポーツやレクリエーションに参加し、楽しむための環境づくりが求められています。 ・65歳以上高齢者人口がピークを迎える中、多くの高齢者が健康で活力ある暮らしができるよう、高齢者の生きがい事業の充実や就労機会の確保を図る必要があります。
施策を進めるための役割分担	行　政	・関係団体と連携し、各世代におけるスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。 ・スポーツ施設の適切な維持管理と改修などの環境整備に努めます。 ・老人クラブ活動や趣味教室の周知に努め、加入者数や参加者を増やす取組を行います。
	市　民 ・ 事業所	・市民一人一人が運動習慣を身につけ、生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 ・高齢者自らが健康寿命を意識し、積極的に社会活動に参加します。
目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	生涯スポーツ・レクリエーションの推進
	基本事業②	高齢者の社会参加の促進
	基本事業③	
	基本事業④	

	区　分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
施策のトータルコスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	7 (7)	7 (7)	7 (7)	7 (7)	7 (7)	
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費 （事務事業の事業費合計）	千円	31,319	32,366	281,096	1,132,827	426,839	
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	11,728	11,443	260,968	1,109,544	401,772	
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	19,591	20,923	20,128	23,283	25,067	
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	11	12	11	11	11	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	3,840	4,190	3,940	3,840	4,000	
	E. 人件費 （D×1時間あたりの平均人件費）	千円	15,064	16,240	15,587	15,759	17,012	
	F. トータルコスト （B＋E）	千円	46,383	48,606	296,683	1,148,586	443,851	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 （定義式 ： B／人口 ）	円	774	811	7,157	29,335	11,231	
	同　上 H. 人件費 （定義式 ： E／人口 ）	円	372	407	397	408	448	
	同　上 I. トータルコスト （定義式 ： F／人口 ）	円	1,146	1,218	7,554	29,743	11,679	
参　考	1時間あたりの平均人件費	円	3,923	3,876	3,956	4,104	4,253	
	魚津市の人口（各年度12月末時点）	人	40,477	39,919	39,274	38,617	38,005	

基本事業概要シート①

施策No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
基本事業名		①生涯スポーツ・レクリエーションの推進	
基本事業の目的(意図)		市民の誰もが、いつでも、身近なところで継続して楽しめるよう、各世代に応じたスポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会を提供するとともに、その環境を整備します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【室内温水プール建替推進事業】 ・令和5年度に着工した室内温水プール建替工事については、3か月の工期延長を経て、6月末に完成しました。 ・8月1日の供用開始に合わせて、竣工式とオープニングイベントを実施しました。 ・年度内は維持管理を業務委託し、令和8年度からの指定管理移行の準備を進めました。 【市民スポーツ推進事業】 ・スポーツ推進委員事業では、執行部会や各部会合を開催。普及推進部では、ニュースポーツ(ボッチャとモルック)の出前講習会や大会、体験会(大町地区:5月18日、上中島地区:7月28日、本江地区:8月28日・9月18日・10月2日)などを開催しました。 ・6月27・28日、北陸地区スポーツ推進委員研修会が約40年ぶりに本市で開催され、500名以上の参加者がユニホックなどのニュースポーツの実技研修を行いました。 ・うおづスポーツレクリエーション祭(10月13日)、ユニホック交流大会(令和7年2月11日)をスポーツ推進委員が主催して開催し、生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)は村木地区(6月8日)・経田地区(7月13日)の計2回開催しました。 ・その他にも、しんきろうマラソンなど各団体が行う大会等に運営協力しました。(7イベント) ※マラソン、フェスタ、市老連、障がい者、ミラたんカップ、冬まつり、富山マラソン	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
スポーツ・レクリエーションイベントの参加者数	人	7,562	0	600	7,600	7,600	7,700	7,800	7,800
				393	2,840	3,751	4,588	4,046	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) −:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ 市民スポーツ推進事業	10,653,000	9,940,888	712,112	0	A	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 室内温水プール建替推進事業	392,459,816	391,831,036	628,780	0	A	生涯学習・スポーツ課
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			403,112,816	401,771,924	1,340,892	0		

基本事業概要シート②

施策No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
基本事業名		②高齢者の社会参加の促進	
基本事業の目的(意図)		老人クラブ活動への支援や高齢者の生きがい事業の充実を図り、積極的な社会参加を促します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【老人クラブ事業】 ・高齢者自らの健康維持、生きがいづくり、地域社会参加活動を推進するため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブ活動に対し、活動事業費の補助を実施しました。 【高齢者生きがい事業】 ・豊かな長寿社会の実現に寄与することを目的とする、高齢者いきいきセンターを(公益財団法人)魚津市シルバー人材センターに指定管理者として運営を委託し、高齢者の生きがいづくりの場の創出と提供をしました。 【就業機会確保事業】 ・シルバー人材センターの健全な育成を図るため、運営に要する経費の活動補助を実施しました。 【高齢者社会参加促進事業(地域介護予防活動支援事業)】 ・高齢者趣味教室運営事業においては、14教室を開講しました。 ・カローリング大会、シルバースポーツ大会、芸能大会、趣味の手作り展が開催されました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
老人クラブ加入率	%	25.8	25.0	25.2	25.4	25.6	25.8	23.0	23.0
				23.9	22.5	22.4	21.4	19.8	
65歳以上のシルバー人材センター会員数	人	518	544	522	524	526	528	530	530
				548	534	552	526	560	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ 老人クラブ事業	4,235,000	3,865,560	369,440	0	A	社会福祉課
2	一般会計	○ 高齢者生きがい事業	1,520,000	1,450,000	70,000	0	B	社会福祉課
3	一般会計	○ 就業機会確保事業	11,855,000	11,855,000	0	0	A	社会福祉課
4	一般会計	(旧)福祉センター運営事業(H30年3月31日で福祉センター廃止)	1,298,000	1,298,000	0	0	-	社会福祉課
5	一般会計	高齢者社会参加促進事業	6,721,000	6,598,460	122,540	0	-	社会福祉課
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			25,629,000	25,067,020	561,980	0		

施策No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現

令和7年度の評価結果（基本事業の成果を考慮し記載）

1. 施策（基本事業）の成果水準とその背景
（成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述）

【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】
◆市内各地区では、地区体育振興会や総合型地域スポーツクラブが地区住民を対象としたスポーツイベントを年間通じて開催しており、運動やスポーツに参加する機会を提供しています。総合型地域スポーツクラブは、3クラブ（天神スポーツクラブ、スマイル本江スポーツクラブ、うおづスポラ）が活動しています。（うおづスポラ会員数：1,026人・前年度比125人増）。

【②高齢者の社会参加の促進】
◆老人クラブ会員数は、ピーク時の平成21年度には5,750人でしたが、近年は減少（R元：4,267人、R2：4,069人、R3：3,855人、R4：3,596人、R5：3,542人、R6：3,357人、R7：3,085人）し続けています。その背景として、国の高齢者雇用対策により60歳を超えても現役で働く方が増えていることやライフスタイルの変化により、地域との関わりにとらわれず、自由に集える場が増えていることなども要因の一つと考えられます。
◆シルバー人材センターの65歳以上の会員数は、増減を繰り返しています（R2：544人、R3：548人、R4：534人、R5：552人、R6：526人、R7：560人）。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み（事務事業）の総括
（令和7年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述）

【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】
＜室内温水プール建替推進事業＞
◆発注者、受注者、監理者それぞれの要因により3か月間の工期延長を行った後、6月末に完成・引き渡しとなった。その後、開業準備を進め、8月1日の供用開始に合わせて、同日に竣工式及びオープニングイベントを実施しました。
＜スポーツ推進委員事業、市民スポーツ奨励事業＞
◆スポーツ推進委員が中心となり、地区対抗チャレンジやスポレク祭、生涯スポーツサポート事業を通して、生涯スポーツの促進に取り組みました。
＜体育施設管理事業、学校体育施設開放事業＞
◆桃山運動公園やありそドームをはじめとするスポーツ施設と併せて、市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、夜間開放等を実施している学校及び旧小学校体育施設に管理指導員を配置し、適切な管理をしながら開放し、多くの市民がスポーツやレクリエーション等、運動に親しむ拠点となっています。

【②高齢者の社会参加の促進】
＜老人クラブ事業＞
◆市老人クラブ連合会や単位老人クラブへの活動助成を行い、クラブ活動の活性化につなげました。
＜高齢者社会参加促進事業＞
◆カローリング大会やシルバースポーツ大会などが開催され、会員相互の親睦につながりました。
・高齢者趣味教室運営事業においては、新たに1教室（相撲甚句）を加えた14教室を開講し、高齢者の生きがいづくりにつなげました。
＜就業機会確保事業＞
◆シルバー人材センターでは、初年度会費の無料化を継続し、会員の拡大に努めました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
（前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述）

【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】
◆総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、地区体育振興会をはじめ関係団体と連携しながら市民に対して積極的なスポーツの機会の提供等を行います。
◆建替整備が行われた室内温水プールの運営管理・利用促進が課題である中、令和8年度からスポーツ施設一括により指定管理の更新が行われたことから、施設連携をより強化するなどして更なる利用促進を図ります。

【②高齢者の社会参加の促進】
◆引き続き老人クラブ活動やシルバー人材センター事業の支援を行い、高齢者の多様な社会参加を推し進めていきます。
◆生きがいの充実、健康の保持増進につなげます。